

GNU Linux

- ▶ OS (Operating System)
- ▶ Unix と Linux
- ▶ ディストリビューション
- ▶ GNU プロジェクト

OS (Operating System)

計算機を動かす基本的な機能をまとめたソフトウェア

- ▶ キーボードを使って文字を入力する
- ▶ ディスプレイに文字や絵を表示する
- ▶ などなど

世の中で使われている OS

- ▶ Unix
- ▶ Linux
- ▶ Windows
- ▶ Mac OS
- ▶ などなど

TOP500 (June 2024)

TOP500

HPLベンチマーク
によるコンピュー
タの性能のランキ
ング

TOP500 (June 2024)

Rank	System	(PFlop/s)	(kW)
1	Frontier (US)	1,206.00	22,786
2	Aurora (US)	1,012.00	38,698
3	Eagle (US)	561.20	
4	Supercomputer Fugaku (JP)	442.01	29,899

「2位じゃダメなんですか？」

- ▶ ユーザにとって重要なのは価格性能比
- ▶ 価格性能比が一番良い計算機 ≈ 一番速い計算機
 - 開発費には計算機の大きさに依存しないものがある
- ▶ 産業政策的な意味は？

Green500 (June 2024)

Rank	System	(PFlop/s)	(GFlops/W)
1 (189)	JEDI (Germany)	4.50	72.733
2 (128)	Isambard-AI phase 1 (UK)	7.42	68.835
3 (55)	Helios GPU (Poland)	19.14	66.948
12 (1)	Frontier (US)	1,206.00	52.927

電力あたりの演算性能(省電力性能)

- ▶ TOP500にランク入りしたシステムの中の順位
- ▶ 電力を大量消費するスーパーコンピュータ
⇒ 5~6年使用すると、購入費 < 電気代

Unix と Linux

Unix

- ▶ 1969年、ベル研究所(アメリカ)
- ▶ ソースコードを公開 → 広く使われる
- ▶ ライセンス

Linux

- ▶ 1991年、Linus Torvalds (ヘルシンキ大学の学生)
- ▶ Unix と同様の動作をするものをゼロからつくる
- ▶ オープンソース・ソフトウェア
 - ▶ いくつかの条件のもとで、使用、複製、改変、再配布が認められる
- ▶ 読み方？ リナックス、ライナックス、リヌクス

Linux の特徴

Unix 互換

- ▶ Unix のソフトウェアを移植・実行可能
- ▶ マルチユーザ
- ▶ 高い汎用性
- ▶ 高い安定性

オープンソース・ソフトウェア

- ▶ 安価(ほぼ無料)
- ▶ 使う人の都合に合わせて改変可能
- ▶ 使う人が作る人 (/usr)
- ▶ お互いに資源を出し合う、使いあう

ディストリビューション

Linux とは、狭義にはカーネルのみの呼称

- ▶ カーネルだけでは使い物にならない
- ▶ 様々なアプリケーションとセットで使う

ディストリビューション

- ▶ カーネルと各種アプリケーションを束ねたもの
- ▶ Debian GNU/Linux
- ▶ Ubuntu
- ▶ CentOS
- ▶ OpenSUSE
- ▶ などなど

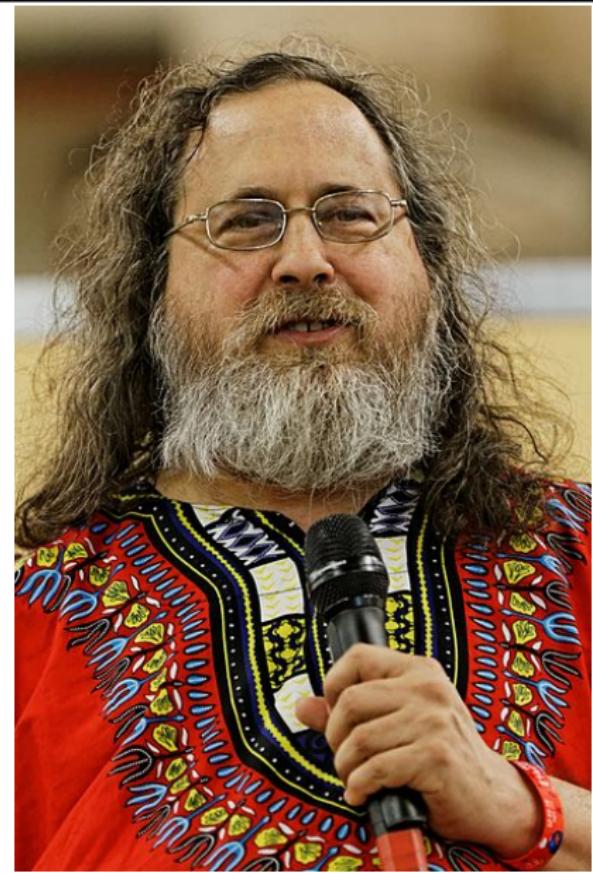
GNU Linux

潔癖な人々は GNU Linux と呼ぶ(らしい)

- ▶ カーネルは Linus Torvalds によって書かれたが、より多くのコードは Richard Stallman の GNU プロジェクトから来ているため

Richard Stallman (1953-)

- ▶ プログラマー
- ▶ フリーソフトウェア活動家



GNU プロジェクト

フリーでないソフトウェアを全く使わないで済むように、十分なフリーソフトウェアを開発することを目指とする

GNU は UNIX ではない (GNU's Not UNIX)

- ▶ Unix 系の設計であるが、UNIX に由来するソースコードは使っていない

フリーソフトウェア財団 <https://www.fsf.org/>

- ▶ フリーソフトウェア運動
- ▶ コピーレフトを基本とする社会運動の支援

コピーレフト (copyleft)

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A4%E3%83%93%E3%83%89>



著作権 (copyright) に対する考え方で、著作権を保持したまま、二次的著作物も含めて、すべての者が著作物を利用・再配布・改変できなければならないという考え方

Copyright — all rights reserved

- ▶ 著作権 — 全ての権利は留保されている

Copyleft — all rights reversed

- ▶ コピーレフト — 全ての権利は逆さまにされている

Copyleft — all rights reversed

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%BF%E3%82%A4%E3%82%A4%E3%82%BB>

- ▶ 著作物の利用，コピー，再配布，翻案を制限しない
- ▶ 改変したもの（二次的著作物）の再配布を制限しない
- ▶ 二次的著作物の利用，コピー，再配布，翻案を制限してはならない
- ▶ コピー，再配布の際には，その後の利用と翻案に制限が無いよう，全ての情報を含める必要がある（ソフトウェアではソースコード含む）
- ▶ 翻案が制限されない反面，原著作物の二次的著作物にも同一のコピーレフトのライセンスを適用し，これを明記しなければならない